



2020年6月30日

株式会社岩手銀行  
いわぎん事業創造キャピタル株式会社

## 「岩手新事業創造ファンド2号」による投資について

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）と、いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣秀悦）は、共同で組成した「岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合」を通じて、モーターやポンプの整備・保守を主たる事業とする、株式会社釜石電機製作所（以下、「釜石電機製作所」という、本社：岩手県釜石市、代表取締役 佐藤一彦）に投資を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

釜石電機製作所は長い業歴により培われた溶射技術を活用し、消臭や除菌・抗菌に効果を発揮する光触媒に関する事業も展開しており、自社製品「カザノイア」を提供しております。今回の資金調達では、光触媒の新商品の開発、販路拡大を行います。

いわぎん事業創造キャピタル株式会社では、新型コロナウイルスの拡大により、細菌や感染に対する社会全体の関心が高まっている中、光触媒の導入を検討する機会は増加し、事業の成長が期待できると判断し、今回の投資を行いました。

記

### 1. 投資決定先の概要

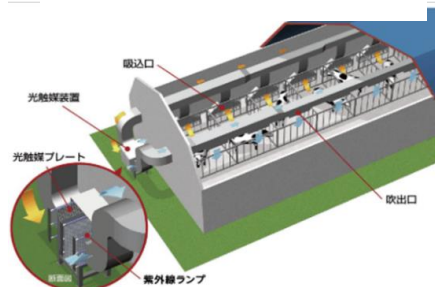
企業名	株式会社 釜石電機製作所
代表者	代表取締役 佐藤 一彦
本社所在地	岩手県釜石市甲子町第9地割171番地4
設立日	1949年7月25日
事業内容	回転機器メンテナンス、電気工事、光触媒プレートの製造
投資額・方法	非公表・株式取得
企業の特徴	釜石電機製作所は、メンテナンス事業、工事業、ものづくり事業（コイル製造部門、光触媒部門）を行っている。その中でも独自の溶射技術により光触媒プレートを製造し、様々な商品への導入に注力しております。

● 自社製品  
カザノイアシリーズ

・ 酒造メーカー 麹室用 カザノイアS



・ 畜舎用 カザノイアD



## 岩手銀行



# IWATE BANK NEWS LETTER



## 2. ファンドの概要

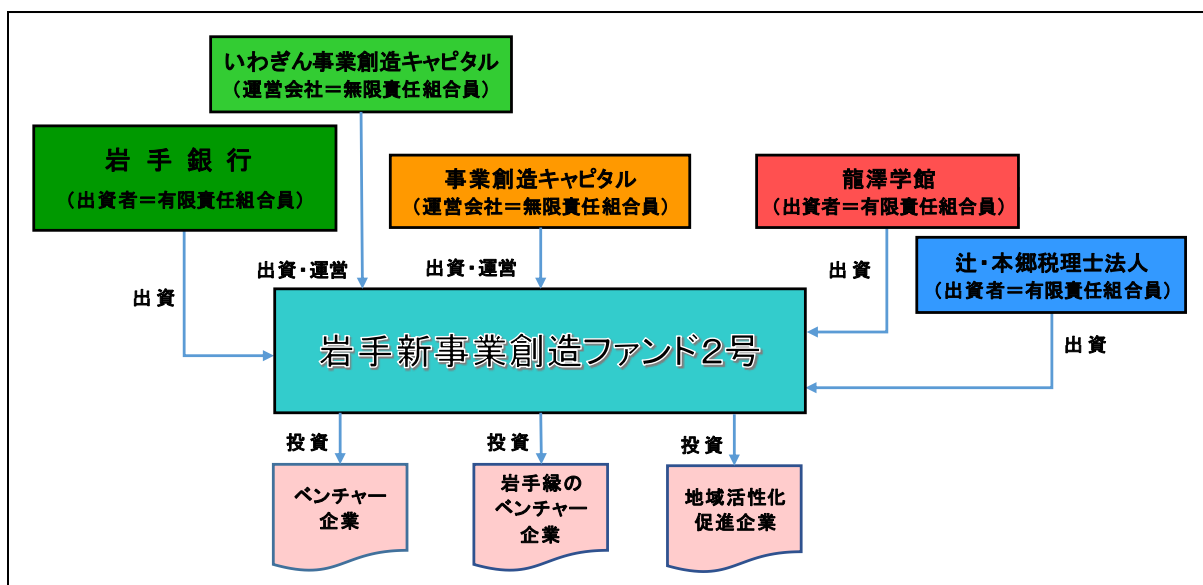
名 称	岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019年5月20日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 学校法人龍澤学館 社・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（但し、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

### 【投資方針】

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の経済活性化を促すことが期待できる岩手県外企業

## 3. ファンドのスキーム図



以 上

### <本件に関するお問合せ先>

岩手銀行法人戦略部 齋藤、吉田 TEL：019-624-8325 (8754)  
 いわぎん事業創造キャピタル 阿部 TEL：019-621-1470

# 岩手銀行